

(株)ニッポン 第3四半期連結累計期間の業績および通期連結業績予想

< 連結業績の概要 >

(%表示は対前年同四半期比率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	274,681	113.6	9,564	110.1	11,865	104.3	8,084	105.9
2022年3月期第3四半期	241,779	112.0	8,686	112.6	11,376	118.3	7,634	122.8

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の抑制と経済活動活性化の両立が図られ、正常化に向かっております。一方で、地政学リスクや急速な円安の進行等に起因した原材料及びエネルギー価格の高騰により、製造・輸送コストが高止まりしていることから物価上昇による景気後退懸念が高まっており、事業環境への影響は予断を許さない状況が続きました。

このような状況下、当社グループは経営理念「人々のウェルビーイング（幸せ・健康・笑顔）を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」のもと、お客様、社員、株主、社会をはじめとするステークホルダーとともに、未来につながる価値の創出に継続して取り組んでおります。既存事業の強化、並びに今後成長が見込まれる分野への積極的な投資により、長期ビジョン実現のマイルストーンとして2026年度までに売上高4,000億円・営業利益150億円の達成を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、飲食店等を中心に行動制限緩和による需要の回復が続いていることに加え、原材料価格及び各種コストの上昇を受けた価格改定の実施により、売上高は2,746億8千1百万円（前年同期比113.6%）となりました。利益面では、原材料及び各種コストの度重なる上昇や、拡売のための戦略コストが増加したものの、飲食店等の需要回復による出荷増及び生産性改善によるコストダウン等により、営業利益は95億6千4百万円（同110.1%）、経常利益は118億6千5百万円（同104.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は80億8千4百万円（同105.9%）となりました。

< 連結業績予想 >

(%表示は対前年同期比率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期 通期	355,000	110.5	10,100	89.5	12,200	85.5	8,300	89.0

今後の我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大を徐々に抑制しつつ、社会経済活動を回復させる方向へ進むと想定される一方で、地政学リスク並びに急激な為替変動等に起因した原材料及びエネルギー価格の上昇に関しては、当面の間先行き不透明な状況が続くものと考えられます。

2023年3月期の業績見通しにつきましては、上述の不透明な状況が当社グループの事業環境に及ぼす影響を見通すことが困難であることから、2022年5月13日に公表いたしました通期連結業績予想の数値を据え置いております。

また、配当につきましては、当初予想のとおり1株当たり年間38円を予定しております。

以上